

## 札幌ライラック病院・青森厚生病院

### 「医療安全対策地域連携加算に関わる相互チェック」について

平成30年11月29日・30日に関連グループ病院 札幌ライラック病院が青森厚生病院へ来院されました。

札幌ライラック病院からは、板橋医師（内科医師）、三上看護部長、加藤看護師（医療安全管理室室長）の3人が来院され、当院からは、医療安全管理者である坂本副看護部長、葛西看護部長、玄番事務課長が参加し、医療安全対策加算に関わるチェックや評価を受けました。

午前9:00より開始され、当院の医療安全マニュアルに対する評価を受けました。その中でも、病院全体に関わる急変時や緊急事態に関わるコードブルーの体制についてご指摘ありました。

当院では、院内施設を利用して緊急時に一斉放送など行ったことがなく、基準についても不明確な部分ではありました。

最後には、当院の森田院長とも医療安全管理についての意見も、お話をされておりました。

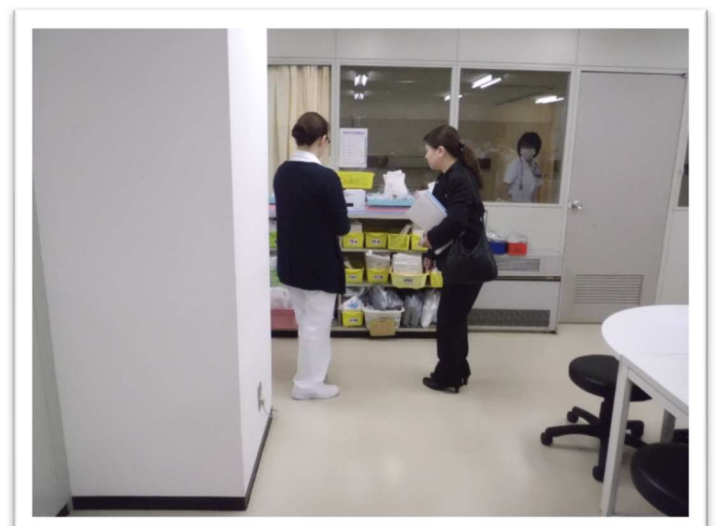
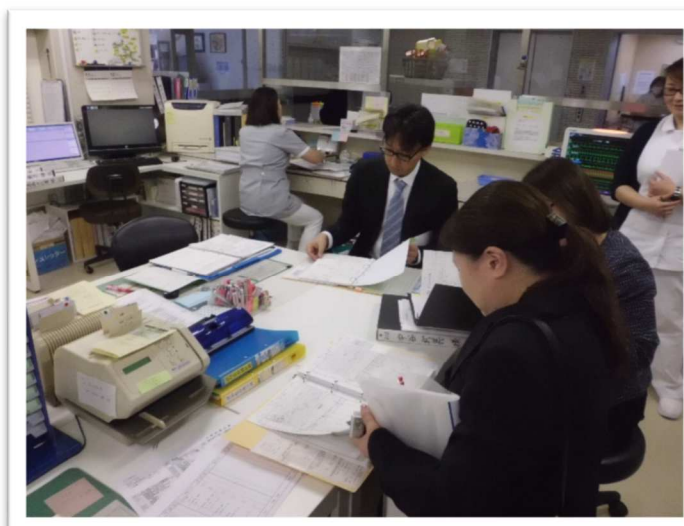
#### 【医療安全マニュアル・チェックリストの様子】



#### 【院内ラウンド状況】

##### ○病棟でのラウンド状況

病棟でのラウンドでは2病棟を視察されました。カルテを確認し、指示簿や処方箋等の記載方法や運用について確認されておりました。



【院内ラウンド状況】

○薬局ラウンド：処方箋の運用確認等

薬局でのラウンドは、当院の薬局主任と定期処方箋の運用を確認し、入院定期処方箋の置き場所の確認、処方変更の確認をされていました。



○薬局ラウンド：ミキシングの運用説明・確認

ミキシング運用の確認の際には、手順の方法、ダブルチェックの方法や運用を確認し、当院薬剤師からの話を熱心にヒアリングされていました。

